

科目名	装具製作実習			授業の種類	講義/実習	講師名		
授業回数	53回	時間数	105時間 (3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科1年	通年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
基本工作にて習得した知識技術を活かし、装具を製作する手法を習得する。 基本的な装具の製作を学ぶことで、次年度からの応用に生かせる。								
〔授業全体の内容の概要〕								
実習：上肢装具・下肢装具・体幹装具について基本となる装具形式を製作する。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
各種装具についてイメージすることができる。装具の基本的な組み立て方法を習得できる。								
回数	講義内容							
1	講義：装具総論							
2	モールド式体幹装具採型DEMO、採型練習							
3	モールド式体幹装具採型デモ2、採型							
4	モールド式体幹装具陽性モデル作成DEMO、陽性モデル作成							
5	講義体幹装具総論							
6	モールド式体幹装具陽性モデル修正DEMO、陽性モデル修正							
7	モールド式体幹装具陽性モデル修正							
8	モールド式体幹装具陽性モデル修正、プラスチック成形DEMO							
9	講義：腰仙椎装具							
10	モールド式体幹装具プラスチック成形							
11	モールド式体幹装具トリミングDEMO、プラスチック成形、トリミング							
12	モールド式体幹装具仕上げDEMO、トリミング、仕上げ							
13	講義：胸腰仙椎装具・頸椎装具							
14	モールド式体幹装具仕上げ							
15	モールド式体幹装具適合DEMO、適合評価							
16	モールド式体幹装具適合評価							
17	講義：下肢装具総論							
18	モールド式体幹装具適合評価。短下肢装具採型DEMO、採型練習							
19	モールド式体幹装具適合評価。短下肢装具採型DEMO2、採型							
20	短下肢装具陽性モデル作成DEMO、陽性モデル作成							
21	講義：短下肢装具							
22	シューホン式短下肢装具陽性モデル削り修正DEMO、陽性モデル削り修正							
23	シューホン式短下肢装具陽性モデル削り修正							
24	シューホン式短下肢装具陽性モデル盛り修正DEMO、陽性モデル盛り修正							
25	講義：長下肢装具・股装具							

2019 年度

授業概要

科目名	装具製作実習			授業の種類	講義/実習	講師名		
授業回数	53回	時間数	105時間 (3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科1年	通年	必修・選択	必修
回数	講義内容							
26	シューホン式短下肢装具陽性モデル盛り修正							
27	シューホン式短下肢装具陽性モデルトリミングライン設定DEMO、陽性モデル修正							
28	シューホン式短下肢装具陽性モデルトリミングライン設定。プラスチック真空成型DEMO							
29	シューホン式短下肢装具プラスチック真空成型							
30	シューホン式短下肢装具トリミングDEMO、トリミング							
31	シューホン式短下肢装具トリミング							
32	シューホン式短下肢装具トリミング・仕上げ							
33	シューホン式短下肢装具仕上げ、適合DEMO							
34	シューホン式短下肢装具仕上げ、適合評価							
35	シューホン式短下肢装具仕上げ、適合評価							
36	シューホン式短下肢装具仕上げ、適合評価							
37	講義: 上肢装具総論							
38	前腕採型DEMO、採型練習							
39	前腕採型デモ2、採型							
40	カックアップ式手背屈装具陽性モデル作成DEMO、陽性モデル作成							
41	講義: 手関節装具							
42	カックアップ式手背屈装具陽性モデル修正DEMO、陽性モデル修正							
43	カックアップ式手背屈装具陽性モデル修正							
44	カックアップ式手背屈装具陽性モデル修正、プラスチック成形DEMO							
45	講義: 肩・肘装具							
46	カックアップ式手背屈装具プラスチック成形							
47	カックアップ式手背屈装具トリミングDEMO、プラスチック成形、トリミング							
48	カックアップ式手背屈装具仕上げDEMO、トリミング、仕上げ							
49	カックアップ式手背屈装具仕上げ							
50	カックアップ式手背屈装具適合DEMO、適合評価							
51	カックアップ式手背屈装具適合評価							
52	カックアップ式手背屈装具適合評価							
53	カックアップ式手背屈装具適合評価							

【 準備学習・時間外学習 】

教科書を熟読すること

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
義肢学第3版	澤村 誠志	医歯薬出版(株)
義肢製作マニュアル第2版	田澤 英二	医歯薬出版(株)

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

(実習製作物評価・小テスト・報告会・ノート提出・終講試験など)により認定する。
*ただし終講試験それぞれの点数が60%を満たさない場合は再試とする。